

# 「パーキンソン病と脳・神経の病気について知るセミナー」が大阪で開催されました



2019年5月19日、大阪市北区の大阪国際会議場で、神経内科フォーラムとアッヴィ合同会社の共催による「パーキンソン病と脳・神経の病気について知るセミナー in 大阪」が開催されました。

同セミナーでは、パーキンソン病の治療や研究の第一線でご活躍中の、梶龍兒先生(国立病院機構宇多野病院院長)、水野敏樹先生(京都府立医科大学医学部神経内科教授)、伊東秀文先生(和歌山県立医科大学医学部神経内科教授)、澤本伸克先生(京都大学医学部[神経内科]教授)の講演に続き、望月秀樹先生(大阪大学医学部神経内科教授)とシンガーソングライターの樋口了一さんによるトークショー「病気になってもあきらめない、意欲を失わない生き方」があり、最後は樋口さんのミニコンサートで締めくくられました。

先生方の講演では、脳神経内科が専門に診ている病気、パーキンソン病の病態や診断、お薬の特徴や使い方、パーキンソン病の最新治療などについて、分かりやすい説明がありました。特にお薬の飲み方について、(1)お薬はきちんと飲むこと、(2)お薬を自分の判断で急に止めないことが大切とお話がありました。

## 脳神経内科とは

独立行政法人国立病院機構 宇多野病院 梶 龍兒 院長



## パーキンソン病の診断方法について

京都府立医科大学医学部神経内科 水野 敏樹 教授



## パーキンソン病の薬物治療について

和歌山県立医科大学医学部神経内科 伊東 秀文 教授



## パーキンソン病の最新治療について

京都大学医学部(神経内科) 澤本 伸克 教授



## トークショー

### 「病気になってもあきらめない、意欲を失わない生き方」

大阪大学医学部神経内科 望月 秀樹 教授 × シンガーソングライター 樋口 了一さん

